

# 資料No. 5

江田島市公共交通協議会  
令和4年3月22日

## 令和4年度江田島市当初予算について

### 1 概要

江田島市地域公共交通計画の基本理念である「日常生活や交流を支え、魅力的で持続可能な公共交通サービスを提供する」ために、市公共交通に関する各種施策を実施します。

また、教育の機会均等や子育て支援、定住促進、公共交通の維持・確保を目的とした、通学費支援を継続実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症対策事業については、内部整理を踏まえて、対応していきます。

### 2 内容（予算額の（ ）内は令和3年度現時点の予算額

事業名	項目	内 容	予 算 額
生活交通維持対策事業	市公共交通協議会負担金	市公共交通協議会の運営に関する費用を負担。	17,719千円 (16,692千円)
	生活交通路線維持費補助金	市内バス路線の運行費に係る欠損額を補助。	58,650千円 (63,477千円)
	生活航路対策事業補助金	三高航路の運航費に係る欠損額を補助（県と運航市町が1/2ずつ補助）。	43,030千円 (29,795千円)
	広域生活交通路線確保維持費補助金	旧町を跨いで運行するバス路線のうち、所定の要件を満たす路線について、運行費に係る欠損額を補助（県と市町の協調補助）。	8,800千円 (9,929千円)
定住促進通学費支援事業	通学定期券購入補助金	市内から市外または市外から市内に通学するために購入する通学定期券について、購入金額の1/3を事業者に対して補助（購入者は1/3を割引いた額で購入できる）。	24,020千円 (24,080千円)
母子保健事業	妊婦健康診査交通費等助成金	市在住の妊婦が妊婦健診を受診する際に、航路やバスを無料で利用できるクーポン券を交付。	1,430千円 (1,401千円)
交通船事業	交通船事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・旅客船3隻の維持管理や中町航路を維持するための費用を計上。</li><li>・現行船の部品供給の終了を見越して、R3～4年度にかけて、新船建造費用（450,000千円）を計上。</li><li>・県補助金を活用して、新型コロナウイルスの影響による中町航路の減収分を支援するため、53,636千円を計上（県と市町の協調補助）。</li></ul>	282,000千円 (227,658千円)

※交通船事業については交通船事業特別会計で計上。